

輝く未来創造委員会

担当副理事長 浅田 規文

委員長 久中 利朗

副委員長 石井 秀一

副委員長 北川 将成

《基本方針》

活気の衰退という昨今の地域が抱える問題は、MAK 地域にも当てはまり、各諸団体が地域活性に向けての様々な運動を行っていますが、その運動の在り方はこの地域の「ニーズ」を満たした運動であるのか考える時期に来ています。これは私たちの運動においても言えることであり、我々の満足感、達成感のみを満たすというような尺度を捨て、一得一失から win-win へと繋げる運動を展開する必要があります。

まずは、当委員会で、MAK 地域のニーズを把握するために、我々が地域に張り巡らせたアンテナの感度を高め、受信した情報の収集、積み上げをすることで、この地域が光り輝く地域になる道筋としての未来図を示します。そして、その道筋に従って、この地域がさらに活気ある地域となるために、他団体や行政機関と連携し、この地域に真に必要なとされる諸問題のあぶりだしを行い、行政等との確固たる協力体制を構築します。さらに、我々の想いを担い、この地域を活気付かせる次世代の育成のために、未来のまちづくりを描いていけるよう若者を育成する事業を行うことで、地域の可能性をより広げていける次世代育成のきっかけ作りをします。

我々の運動がきっかけとなり、この地域で住み暮らす人々が、ひとづくりとまちづくりという課題に真に目を向け、この地域のニーズに則した未来の地域活性に必要な運動とこの地域に必要なとされる人財を育む運動が自発的に起きる活発な地域を実現します。

《運営方針》

1. 地域の活気を取り戻すために求められてることをあぶりだす例会を実施します。
2. 地域の未来に夢を描く例会を実施します。

《事業計画》

1. 地域の活気を取り戻すために求められてることをあぶりだす例会（3月）
2. 地域の未来に夢を描く例会（7月）

《事業予算》

1. 3月度例会アワー	10,000 円
2. 7月度例会アワー	20,000 円
合 計	30,000 円